

大きな声で言えないここだけの話

みなさんこんにちは！

僕は自然農または自然栽培で固定種の野菜を中心に栽培しています。

その栽培した野菜はどのようにして販売しているかと言いますと、ダイレクト販売しかありません。

その理由は、大手の間屋さんやJAなどには僕のように固定種にこだわり、無農薬・無肥料・無除草剤に徹底している場合、仮に出荷したくても

受け付けてくれません。

受け付けない理由は、野菜の形が不揃いではダメ、指定の農薬や化学肥料を使用していないとダメというのが主な理由です。

だから、昔から大手の農家さん達は出荷するため(野菜をたくさん作ってたくさん売するため)にそれらの指示に従っているのです。

僕の畑では形の不揃いは固定種では普通のこと成長度合いもまばらになる事が多いのです。

だから、大きく成長した物から順番に収穫しているのです。

これがダメなようで、今ほとんどの野菜や米のタネや苗は遺伝子組み換えのF1種になっています。このF1種は1世代限りのタネで自家播種出来ないのですが、野菜は同じタイミングで同じ形に成長します。

大手の野菜セットを販売されている間屋さんでは販売することが優先されているので、野菜の成長のタイミングに合わせるのでは無く

仕入れのタイミングに野菜を納品するよう求められます。

僕も一度電話で問い合わせたらそのように応えられたので無理だなと感じたのです。

また、オーガニック野菜という言葉はよく聞くようになりましたが本当に安全と言えるのでしょうか？

僕は日本のオーガニックの基準はかなりおおざっぱだと感じています。

オーガニックの先進国のヨーロッパでは基準がかなり厳しく禁止されている農薬がたくさんありますが、ところがその禁止されている農薬は日本では可なのです。

「有機JAS認定」という認定を取れば安心出来るように言われていますが、本当に安心安全でしょうか？

有機JAS認定の農薬一覧を調べてみると、なんと43ページに記載されています。

[有機JAS認定農薬一覧](#)

昨年の7月に長野市の水輪さんに薬草教室をされた時に取材に同行したのですが、水輪さんは10数年前に隣接の広大な農地を取得され、現在無農薬で野菜を栽培されています。

水輪の社長のご家族のために無農薬で栽培されているのですが、その社長がある農業法人の社長の集まりに行った時の話を伺いました。

懇親会の席で数名の無農薬栽培で大手の会社の社長さん達に、水輪の社長が「本当に無農薬栽培しているのか？」と聞いたところ、

「やはり売るために少し農薬を使用している」と応えられたそうです。

僕はこの話を聞いた時に、大手ほど信用できないと感じたのでした。

貸し農園で家庭菜園を楽しんでいる女性の話を先日聞きました。
親切な地主さんの貸し農園では鍬などを貸していただけたり、毎日行けないのでその時は野菜の世話までしていただくと喜ばれていたのですが、
「消毒しておいたよ」とか「肥料もやっといたよ」と野菜作りは初心者だったのでその女性は疑問にも感じることは無かったようですが、
当初の無農薬野菜を自分で栽培するという思いは叶わなかった。という話です。

貸し農園をされている農家さんはおそらく高齢になって自分では働けないからと言う方が多いのでは
と思います。

元は慣行農法でされているところが多いので化学肥料、除草剤など使用されてきたところが多いで
しょう。

あまりご存じない方が多いのですが、農薬や除草剤は土の中に40年間蓄積されているという話で
す。

また、地平線まで田畑が見える地域では飛行機やドローンで農薬散布されている可能性が高いです
が、風に飛ばされ半径8Kmほども農薬が広がるようです。

最後にJAなどに出荷されている農家の人達は、出荷する野菜には農薬等を散布していますが、自
宅で自分たちが食べる野菜には農薬は使用していない。と言うのは地元の農家の方から聞いた話。

自然農または自然栽培の野菜を購入するのは本当に難しくなりました。
自分で栽培するか本当に信用できる農家から買うかのどちらかになります。

大きな声で言えないここだけの話でした。
最後までお読みいただきありがとうございました。

2024.3.20
自然農園KAIKA
西口吉宏